

南備尾観音堂



地域の文化財を大切に

兵庫県指定重要文化財（昭和48年指定）

観音堂について

観音堂は新善寺の本堂で1500年代の兵火による焼失を免れ現在に至っています

創建は承和7年(840年)と言われています

間口4間・奥行き3間の茅葺きのお堂です中には創建当時の宮殿があり観音像がまつられています

観音堂の起こりを証明する墨書おとう日記があります

修復事業について

工事期間 平成30年4月より令和3年3月まで

かやぶき屋根の屋根替え

工事中の見学説明会の開催予定

躯体の傾き修正

工事中の見学説明会の開催予定

修復記録映像の作成

レポーター募集

活用について

修復落慶法要イベントの開催

近隣寺院による法要と時宗念仏踊りの厳修ほか予定

盂蘭盆会の厳修

8月24日 午後2時より（工事期間中は近隣寺院で行います）

見学会の開催

不定期 事前に申し込みいただければ説明者の手配を致します

最新情報はホームページでご覧頂けます

QRコード作成中

<http://www.herz-de.com/>